

令和2年 9月定例会

9月8日～10月1日
会期：24日間

■今回の議案は…

……

市長提出議案27件
議会提出議案2件

この号では次の項目を
Pick up!


Pick up 1
〈議第66号〉
【令和2年度三島市一般会計補正予算（第7号）】（賛成多数）
■補正予算額
8億8,078万3,000円

Pick up 2
〈発議第3号〉
三島市議会ICT推進検討特別委員会の設置

Pick up 3
〈議第80号〉
三島市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（全会一致）

Pick up 4
〈発議第4号〉
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

すべての議案と結果などの詳細は、三島市議会ホームページをご覧ください。



Pick up 1
一般会計予算を増額補正

安心して快適な暮らしのために

○下土狩文教線建設事業
4億230万円

三島駅北口の都市形成を下支えするアクセス道路、下土狩文教線の整備のための経費を追加します。

主な質疑

質疑 これまでに要した下土狩文教線の整備費と、令和2年度末までの整備率は

答弁 総事業費は約35億1千万円となっている。街路事業に係る社会資本整備総合交付金や、県費補助等を活用している。令和2年度末の進捗率は70%となる。

質疑 下土狩文教線の整備がここで進んだ背景は

答弁 当該路線は新幹線駅である三島駅の交通結節点機能の強化を図るため、平成16年度の事業認可以降、三島駅北口の都市形成を下支えするアクセス道路として駅前広場と一体的な整備を進めており、北口周辺では、教育、宿泊施設の立地が進んでいる。

ここで整備が進んだ背景は、今夏に予定されていた東京オリンピック・パラリンピックにおいて、三島駅と競技会場となる伊豆ベロドロームへのアクセス道路となるため、三島簡易裁判所前の交差点



改良については、大会開催に間に合うよう、数年前から計画的に用地買収および道路工事を進め、令和2年5月に暫定整備した。これにより、歩道の幅員が十分に確保され、通勤通学などの歩行者、自転車などが安全に通行できるようになった。また、三島簡易裁判所前のクランク交差点の改良により、交通渋滞の緩和も見込まれる。

○感染症予防事業

1203万円
ロタウイルスの予防接種が10月1日から定期接種になることに伴い、かかる経費を追加します。

主な質疑

質疑 予防接種対象の条件および人数は

答弁 対象者は令和2年8月1日以降に生まれた乳児で、令和元年度の出生数をもとに約360人を予定している。基準日以前に出生された方は、対象外となるため、2回目3回目が基準日以降であっても、定期接種の対象には当たらない。対象者には個別に説明書および予防接種を郵送するほか、ホームページや電子母子手帳への配信などを行い、周知を図る。

質疑 腸重積症のリスクおよびフォロー体制は

答弁 腸重積症のリスクを減らすためには、初回接種を14週と6日までに行うように呼び掛けている。腸重積症を含む、予防接種の副反応について、対象の保護者に対し、個別で郵送する説明書および予防接種に記載し、周知している。副反応の疑いが発生した場合、予防接種法に基づき、医療機関から独立行政法人医療品医療機器総合機構に報告することになっており、このため医療機関が患者に対してその後の調査を実施する体制となっている。また、市にも医療機関から報告があり、市としても保護者に対して連絡等フォローを行っている。

Pick up 2
特別委員会の設置

議会のICT化を推進します

議会運営のさらなる効率化と議会・議員活動のより一層の活性化を図るため、議会運営におけるICTの活用推進策を調査・検討することを目的に、ICT推進検討特別委員会を設置しました。タブレット端末の導入により議案資料の共有化、ペーパーレス化等を促進する上での課題等を検討していきます。

- 〈委員長〉 佐野 淳祥
- 〈副委員長〉 宮下 知朗
- 〈委員〉 野村 諒子 古長 谷 稔
- 村田 耕一 藤江 康儀
- 河野 月江



Pick up 3
条例の改正

管理者の基準を見直します

○三島市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

指定居宅介護支援事業所の管理者要件の適用について、経過措置期間の延長を行うとともに、人材確保に関する状況等を考慮し、主任介護支援専門員の確保が著しく困難である等のやむを得ない理由がある場合には、主任でない介護支援専門員を管理者とすることができると示されました。

Pick up 4
発議第4号

意見書の提出

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を可決し、国会および関係機関へ提出しました。

人事議案

- 【三島市教育委員会委員】 佐藤 三武明氏
- 【人権擁護委員】 石原 晴美氏

令和2年 7月臨時会

7月29日

〈議第63号〉
令和2年度三島市一般会計補正予算（第6号）
（賛成多数）
■補正予算額
5億4,698万6,000円

新型コロナウイルス感染症拡大防止および市内経済の活性化対策に要する予算の増額補正を行いました。

感染症が拡大する中、不安を抱える妊産婦が安心して出産・育児ができるよう、対象となる妊婦に定額給付金を支給する経費や、楽寿園等の施設にAIサーマルカメラを設置する経費などを計上しました。

また、県の委託金を受けて感染拡大に備えたPCR検査センターを設置する経費を追加しました。

〈その他、歳出の主な内容〉

- ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 8,290万円
- 妊婦特別支援給付金給付事業 2,367万円
- 感染症予防事業 682万9,000円
- 観光振興事業 5,090万円
- GIGAスクール推進事業（小学校） 5,034万7,000円
- GIGAスクール推進事業（中学校） 2,592万7,000円